評　定　書（工法等）

申込者　アイエスケー株式会社　代表取締役　石川　和夫　様

件　名　ISベース柱脚工法（S型）タイプⅡ

令和４年６月17日付けで評定の申し込みのあった本件については、下記のとおり評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。
なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和９年12月15日までとします。

令和４年12月16日

一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan
理事長　橋本　公博

記

１．評定申込事項
本評定は、角形鋼管、円形鋼管及びH形鋼柱に用いられる露出型柱脚工法の設計法の妥当性に係る評定の申し込みがなされたものである。

２．評定の区分
変更

３．評定をした工法等
別紙１のとおり

４．評定の内容
（１）方法
本評定は、鋼構造評定委員会（委員長：田渕基嗣）において、申込者から提出された資料に基づき審査を行ったものである。

（２）審査内容
別紙２のとおり

５．備考
本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。